

脊椎外科手術実績

部位	主な対象疾患	術式	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
頸椎	頸椎椎間板ヘルニア、頸部脊柱管狭窄症 など	前方椎体固定術	4	6	4	0	2
	頸椎変性すべり症、頸椎環軸関節垂直脱臼 など	後方又は後側方固定	0	3	0	2	2
	頸椎症性脊髄症 など	椎弓切除術	7	0	6	1	0
	頸椎症性脊髄症、頸椎後縦靭帯骨化症、不全頸髄損傷 など	椎弓形成術	26	35	58	54	60
	頸椎環軸関節垂直脱臼	体外式脊椎固定術	0	1	0	0	0
	頸椎骨折、頸椎症性脊髄症 など	脊椎内異物（挿入物）除去術	0	0	2	0	0
	頸部軟部腫瘍	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（躯幹）	0	1	1	0	0
胸椎・側弯	胸椎黄色靭帯骨化症 など	後方又は後側方固定	1	5	0	3	3
	胸髄症 など	後方椎体固定術	0	0	1	0	0
	脊柱後側弯症、脊柱管狭窄症 など	椎弓切除術	2	0	0	0	0
	脊柱管狭窄症、脊椎後側弯変形症 など	椎弓形成術	1	0	0	0	0
	脊柱管狭窄症、脊椎後側弯変形症 など	内視鏡下椎弓切除術	1	0	0	0	1
	特発性側弯症、脊椎後側弯変形症 など	脊椎側弯症手術（固定術）	6	3	5	10	8
	黄色靭帯骨化症	黄色靭帯骨化症手術	0	0	0	0	1
	胸髄腫瘍	脊髄腫瘍摘出術（髄外）	0	0	2	1	1
腰椎	腰部脊柱管狭窄症 など	脊椎内挿入物除去術	4	0	1	0	1
	腰部コンパートメント症候群	筋膜切開術	0	0	1	0	0
	腰椎椎間板ヘルニア	椎間板摘出術（後方摘出術）	10	11	3	4	1
	腰椎変性すべり症、腰椎分離症、腰部脊柱管狭窄症	後方又は後側方固定	11	4	11	9	10
	腰椎椎間板ヘルニア、腰椎変性すべり症、腰部脊柱管狭窄症 など	後方椎体固定術	35	40	32	26	28
	腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症 など	前方椎体固定術	0	0	5	5	8
	腰椎変性すべり症、腰部脊柱管狭窄症	前方後方同時固定術	2	46	58	72	53
	腰部脊柱管狭窄症	椎弓切除術	5	3	0	2	3
	腰部脊柱管狭窄症	椎弓形成術	2	0	0	0	1
	腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症	内視鏡下椎弓切除術	18	19	28	19	24
	腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症	内視鏡下椎弓形成術	0	0	0	17	23
	腰椎椎間板ヘルニア	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（前方摘出術）	1	0	0	0	0
	腰椎椎間板ヘルニア	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）	49	36	38	43	65
	腰椎変性すべり症、腰部脊柱管狭窄症 など	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）	11	6	0	0	0
	硬膜外脊髄腫瘍	脊髄腫瘍摘出術	0	1	0	0	0
合計			196	220	256	268	295
*実患者数（人）			186	217	246	250	270

集計期間：2019年4月1日～2024年3月31日

主たる術式のみ集計

一人の患者さんに対し、複数の手術を行っている場合があります。

手術医療機器等の加算	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
術中脊髄モニタリング（脊髄誘発電位測定等加算）	110	202	204	226	230
術中ナビゲーションシステム（画像等手術支援加算）		7	22	113	101